

「ジャズ」と「クラシック」の出会いが私が中学時代にFMラジオを買って貰ったのがきっかけでした。当時は、夜7-9時に2時間番組として日替わりにジャズとクラシックが流れていました。音楽が好きな割に歌が苦手で、ならば演奏をと「ギター」を買って貰い、練習はしました、少しは曲を弾けるようになりましたが、上手ではなく、早くも聞き手になりました。

就職してから、オーディオ・レコードと言った本格的に音楽が聴ける環境が整っていきましたが、この時も「ジャズ」と「クラシック」に片寄りました。

就職して1年半後、新築の松本並柳の県営住宅5階に抽選で当たり20代後半の4年間暮らしていたときは、エネルギーがあり、仕事・テニス・コンサートなどなど飛び回っていました。ジャズはたびたびコンサートがあり、数名のバンドからソロまで、日本人や外国人主に15名~40名の規模のジャズバーでのコンサートが多かった。プレーヤーと観客が近く、一体感がある演奏に慣らされていました。

それが講じて、仲間と斑尾に行こうと3回くらい行きました。これが清水高原ジャズピクニックを行う元となっている。「ニューポートジャズフェスティバル in 斑尾」は1982年から2003年まで行われ、1984年ころ前後に行きました。スキー場の芝生にシートを敷いてクーラーボックスに入れたビールを飲みながら、入れ替わりバンドが現れて延々と行われる長時間コンサートなので、自然と気楽に時には昼寝をして聞いていたものでした。国際的なコンサートはなくなりましたが、現在は国内バンド中心の斑尾ジャズとして復活し、今年で10回まで続けています。「清水高原ジャズピクニック」も屋外での開放感と後は気楽に聞いていただきたいとの思いで、名前もピクニックにして、開催して見ることで始めました。

早くも5年経ちました。まだまだ気楽に聞くまでには至っていませんが、形態的なものが整いましたので、その事を中心に書いてみました。

バンドとしては、塩原さんをリーダーとしたサックス・トランペット・トロンボーンの3管が中心なり、ボーカル・キーボード・ベース・ドラムを含めたバリエーション豊富なバンドがメインとなっています。

ゲストとして雅音人が3回・信大ジャズバンドが4回の出演となった。

聞いてくれる人をいろいろ模索しています。取りあえず人数的な事として、60名を目標にしました。ここ2・3回、40名くらいで楽しいコンサートになっています。

開催日は、2016年は8月21日(日曜日)で、その前が7月12日その前は8月10日と常に動いていましたが、今年から時期を固定することになりました。屋外のため天気が非常に気になります。今年も前日



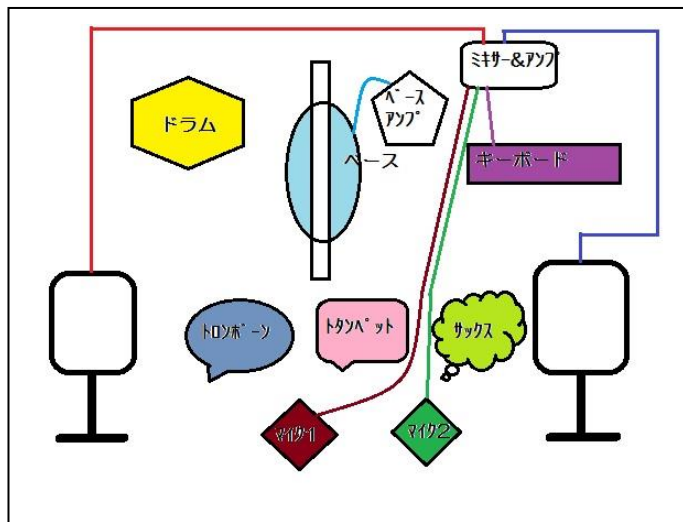
＜ニューポートジャズフェスティバル in 斑尾＞



までは大気が不安定で毎日午後雨が降っていました、この時期のジャズピクニックは、今日を含めて3回とも雨降らずでしたので今後も大丈夫でしょう、念のため室内も押さえておく事も忘れずにしたいものだ。



音響システム（P A）は4回まで屋外 200 名まで対応出来るシステムを頼んでいましたが、小規模にした事で、もう少し少ない機材でやってみようと思った結果、今回は使用しなかったけれど図にある様な方法でやっていこうと思いました。



会場づくり（演奏・演奏控え・観客）は、ほぼ形が出来た。黄色いテント・サイドの壁（4枚のコンパネ×2）・観客席・**観客席日よけ**・控室・受付に細かく分けられる、今年は**観客席日よけ**を製作完成させた事肘付き椅子を20席増やし30席にした事で、後はサイドの壁の組み立て式枠を作っておけば完成。



定番になった鳥の唐揚げと稲荷ずし、開演時間が13時半となっているので、準備スタッフ(15名)演奏者(10名)の昼食を毎回作って来ました。人数が正確でないため、毎回多く作ってもらっています事等改良点はありますが、皆さんには美味しいと言ってもらっています。

2017年8月20日（日）が楽しみです。

